



平成29年2月24日

電気・電子情報工学系 澤田和明 教授の研究成果を、広く様々な分野での実用化・事業化を目指した活動を行う目的で、「一般社団法人豊橋センサ協議会」を設立しました。

<概要>

豊橋技術科学大学 澤田教授のグループで研究開発したイオンイメージセンサを、多面的な応用により医療・化学・バイオ産業等での実用化・事業化を目指すと共に、普及発展を促進するための規格・仕様を統一した製品として市場を開拓できる「標準化」を推進する「一般社団法人豊橋センサ協議会」を設立しました。

本協議会は、非営利団体として公平・中立な立場で標準化を進めるため「一般財団法人日本規格協会（JSA）」（経済産業省主管）の「標準化活用支援パートナーシップ制度」の支援を受け、企業会員が中心となり学識経験者も含めた「標準化準備会」を本年4月より活動を開始いたします。この準備会での検討・協議を経て「システム標準化委員会」を設置し、国内標準化（JIS）および国際標準化（ISO/IEC）認証の取得を目指します。イオンイメージセンサシステムの製品化と社会実装に向けた本協議会の活動に、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2月28日（火）豊橋技術科学大学、定例記者会見後に会見をします。

豊橋技術科学大学 研究推進アドミニストレーションセンター長 原邦彦、電気・電子情報工学系 澤田和明教授、一般社団法人豊橋センサ協議会 代表理事 富田充より本協議会設立の経緯および活動について発表します。

本件に関する連絡先

担当：研究推進アドミニストレーションセンター

産学連携マネージャー 大石和彦

TEL:0532-44-6975